



平成 18 年 10 月 30 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 遠 藤 製 作 所  
(JASDAQ・コード 7841)  
代 表 者 代 表 取 締 役 社 長 小 林 健 治  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 牛 坊 芳 明  
役 職 ・ 氏 名  
電 話 番 号 0 2 5 6 - 6 3 - 6 1 1 1

### 特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当中間会計期間において、特別損失を計上する見通しになりましたので、その概要をお知らせするとともに、平成 18 年 5 月 12 日に公表した平成 19 年 3 月期（平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日）の中間期及び通期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別損失の発生及びその主な内容

##### (1) 貸倒引当金繰入額の計上

連結子会社のエンドウタイ社に対し、貸付金等について財政状態の悪化に伴う将来の貸倒れに備えるために計上いたしました。 442 百万円

##### (2) 投資損失引当金繰入額の計上

連結子会社のエンドウタイ社に対し、損失計上に備えるために計上いたしました。 107 百万円

#### 2. 平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正（平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 9 月 30 日）

##### (1) 平成 19 年 3 月期中間連結業績予想

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	6,038	112	28
今 回 修 正 予 想 ( B )	6,450	254	134
増 減 額 ( B - A )	412	142	106
増 減 率 ( % )	6.8	126.8	378.6
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期中間)	5,792	541	230

##### (2) 平成 19 年 3 月期中間個別業績予想

(単位：百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 ( A )	4,238	130	80
今 回 修 正 予 想 ( B )	4,747	257	△411
増 減 額 ( B - A )	509	127	△491
増 減 率 ( % )	12.0	97.7	—
(ご参考)前期実績 (平成 18 年 3 月期中間)	4,590	366	103

##### (3) 平成 19 年 3 月期中間業績予想の修正理由について

売上高につきましては、概ね順調に推移する見込みであります。経常利益につきましては、連結子会社であるエンドウタイ社において為替差益を計上する見込みから連結業績において上回る見込みであります。当期純利益につきましては、上述のとおり特別損失計上により、個別業績において 411 百万円の損失計上となる見込みとなりますが、連結業績においては経常利益の増加により上回る見込であります。

3. 平成19年3月期業績予想の修正（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

(1) 平成19年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	15,035	1,734	1,206
今回修正予想 (B)	14,546	799	513
増減額 (B - A)	△489	△935	△693
増減率 (%)	△3.3	△53.9	△57.5
(ご参考)前期実績 (平成18年3月期)	12,430	1,096	522

(2) 平成19年3月期個別業績予想

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	11,274	1,082	655
今回修正予想 (B)	10,858	563	△243
増減額 (B - A)	△416	△519	△898
増減率 (%)	△3.7	△48.0	—
(ご参考)前期実績 (平成18年3月期)	9,746	633	240

(3) 平成19年3月期業績予想の修正理由について

①売上高について

ステンレス事業及び自動車等鍛造部品事業において当初の計画通り推移する予定ですが、ゴルフ事業のアイアン部門において2008年モデルの出荷状況が計画比減少の要因から下回る見込みであります。

②経常利益について

主にゴルフ事業のアイアン部門において収益性の高い商品の出荷を見込んでおりましたが、計画通りの利益を得られず下回る見込みであります。

③当期純利益について

経常利益の減少により計画を下回る見込みであります。

また、個別業績につきましてはは上述のとおり中間会計期間において特別損失を計上する見込みから当期純損失になる予定であります。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって記載の業績数値と異なる結果となる可能性があります。

以上